

# 横浜市国民健康保険運営協議会

日時 平成22年7月27日(火) 午後1時30分から  
場所 関内中央ビル 5階大会議室

## 次 第

### 開 会

健康福祉局長あいさつ  
新任委員紹介  
定足数確認報告  
前回議事録要旨報告

### 議 事

- 1 平成22年度国民健康保険事業費会計補正予算について
- 2 特定健康診査等の実施状況について
- 3 国保財政の健全化に向けた今後の取組について
- 4 その他の報告事項について

### 閉 会

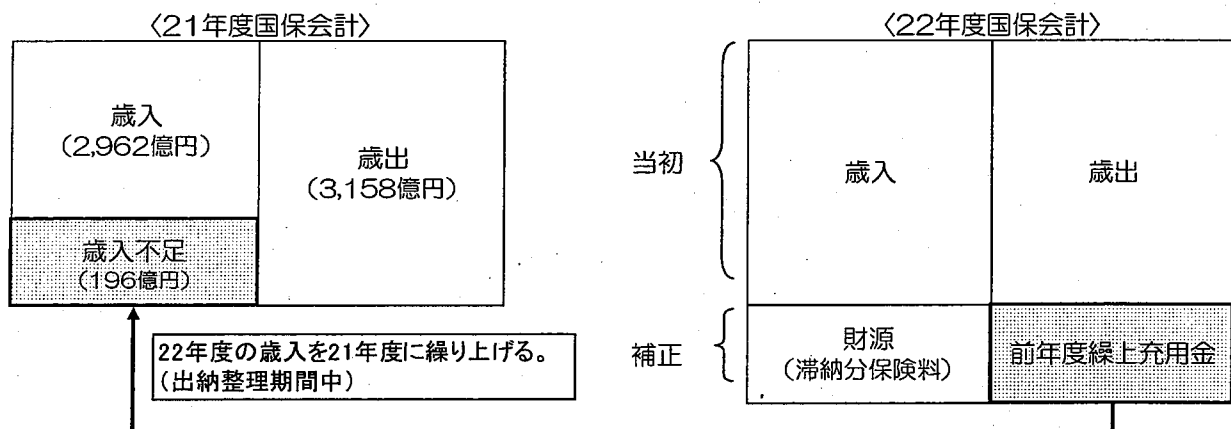
## 議事 1 平成 22 年度国民健康保険事業費会計補正予算について

平成 22 年度横浜市国民健康保険事業費会計において、21 年度の歳入不足を補うため、繰上充用による補正予算案を平成 22 年第 2 回市会定例会に提出し、5 月 27 日に議決されました。

平成 21 年度国保会計では、新型インフルエンザの流行等により、医療費が当初見込みを上回ることが見込まれたことから、平成 22 年 2 月、歳出(給付費)の増額補正を余儀なくされましたが、それに伴う県費や保険料が確保できなかったことなどにより、約 54 億円の単年度収支不足が生じました。

これに 20 年度までの赤字額約 142 億円を加えると、約 196 億円の歳入不足が生じる見込みとなり、この不足を補填するため、22 年度の歳入を 21 年度に繰り上げて補填しました。

### (1) 財源について



### (2) 赤字要因について

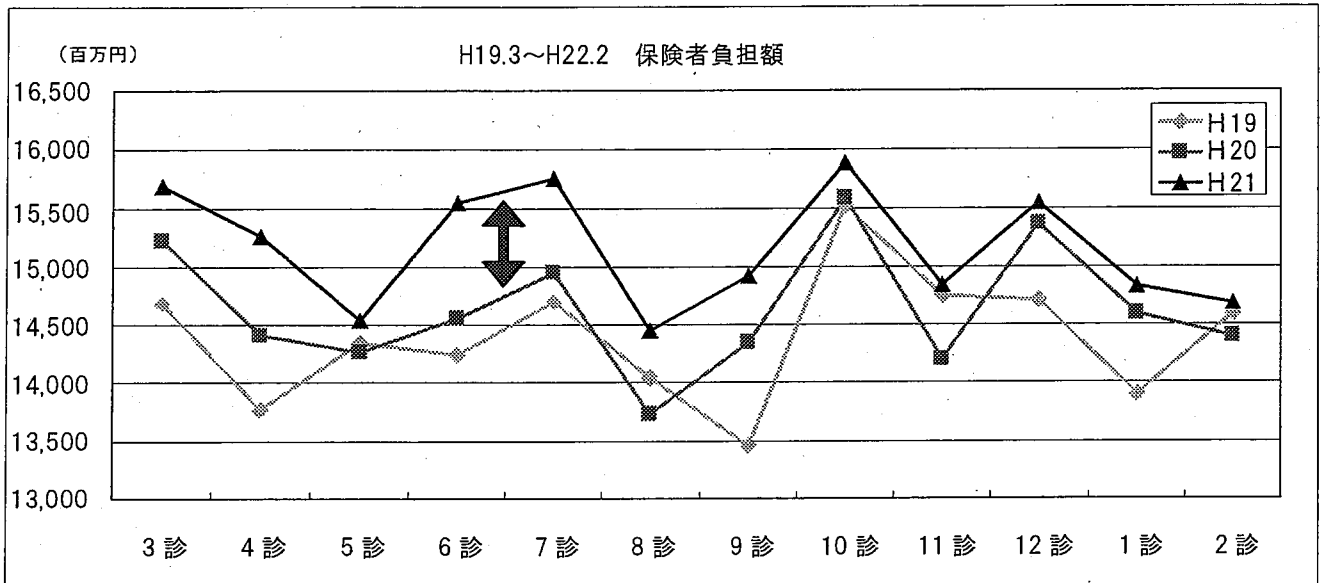
要因		影響額	説明
歳入	(1) 国費及び県費の減	▲35億円	◆国調整交付金の減(▲25億円) ・後期高齢者支援分が交付されなかったことによる減 【給付費の増額補正に伴う財源不足①】 ◆県調整交付金の減(▲10億円) 主に給付費の増額補正に見合う財源が確保できなかったことによる減
	(2) 保険料の減等	▲19億円	【給付費の増額補正に伴う財源不足②】 ◆給付費の増額補正に見合った保険料を賦課(加入者に保険料を負担してもらうこと)できないことや、予算で計上していた保険料収納率との差による減
21年度単年度収支差額		▲54億円	
		+	
前年度赤字額		▲142億円	
今回繰上充用額		▲196億円	

○ 一般給付費の動向（21年度）

月ごとの給付費の動向は、毎年度、同じ傾向が見られますが、21年度の特徴として、例年に比べ6月～9月の給付費が高いことが挙げられます。

これは、新型インフルエンザの流行時期と一致するため、新型インフルエンザの影響があったと推測できます。

◇ 給付費（保険者負担額）の比較



○ 保険料収納状況

現年度分保険料収入は、762億8,400万円で、収納率は87.36%、滞納繰越分は、48億2,800万円で、収納率は17.96%でした。いずれも、収納額、収納率ともに前年度を上回っております。

【20年度決算との比較】

(単位：百万円)

	20年度決算		21年度決算見込		増減	
	金額	率	金額	率	金額	率
現年度分	71,987	87.33%	76,284	87.36%	4,297	0.03%
滞繰分	4,686	16.70%	4,828	17.96%	142	1.26%
現・滞総合	76,673	69.40%	81,112	71.02%	4,439	1.62%

【保険料収納率の推移】

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度見込
現年度分	88.76%	89.08%	89.40%	87.33%	87.36%
滞納繰越分	18.03%	16.09%	17.60%	16.70%	17.96%

(3) 他都市の状況

政令市 18 市中、次の 8 市が赤字を見込み繰上充用を行いました。

(単位：億円)

政令市	千葉市	新潟市	大阪市	堺市	京都市	岡山市	福岡市	横浜市
決算値	▲76	▲25	▲376	▲71	▲82	▲26	▲66	▲196

<参考>平成 22 年度横浜市国民健康保険事業費会計補正予算 (5 月 27 日議決)

歳 入

(千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 国民健康保険料		88,142,630	19,600,000	107,742,630
	1 国民健康保険料	88,142,630	19,600,000	107,742,630
歳入合計		315,213,693	19,600,000	334,813,693

歳 出

(千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 国民健康保険事業費		315,213,693	19,600,000	334,813,693
	4 前年度繰上充用金	0	19,600,000	19,600,000
歳入合計		315,213,693	19,600,000	334,813,693

## 議事 2 横浜市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導実施結果

### 1 平成20年度特定健診・特定保健指導実施結果について

特定健診の受診傾向を見ると、女性より男性の方が受診率が低く、特に40代から50代の男性の受診率が低い傾向にあります。年齢が上がるにつれて受診率が上がっています。

受診の結果は、内臓脂肪判定や特定保健指導の対象となるのは男性の方が女性に比べて、多い傾向があります。また健診で受診勧奨となるものは、血圧と脂質の異常によるものが多いという結果でした。

#### (1) 実施状況 (平成20年法定報告データを使用)

	対象者数(人)			受診者数(人)			受診率		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
全年齢	263,005	302,384	565,389	49,430	76,244	125,674	18.8%	25.2%	22.2%
40-44歳	26,878	22,186	49,064	2,679	3,243	5,922	10.0%	14.6%	12.1%
45-49歳	21,789	19,373	41,162	2,238	2,918	5,156	10.3%	15.1%	12.5%
50-54歳	20,529	19,559	40,088	2,132	3,345	5,477	10.4%	17.1%	13.7%
55-59歳	27,955	32,412	60,367	3,266	6,586	9,852	11.7%	20.3%	16.3%
60-64歳	40,011	58,033	98,044	6,713	14,973	21,686	16.8%	25.8%	22.1%
65-69歳	64,706	78,482	143,188	15,520	23,415	38,935	24.0%	29.8%	27.2%
70-74歳	61,137	72,339	133,476	16,882	21,764	38,646	27.6%	30.1%	29.0%

#### (2) 基本項目の結果

(内臓脂肪判定・特定保健指導判定は平成20年度法定報告データ、受診勧奨判定値は平成21年9月15日作成データを使用)

		男性(人)	%	女性(人)	%	計(人)	%
内臓脂肪判定	該当者	11,628	23.3%	5,824	7.6%	17,452	13.8%
	予備群	9,649	19.4%	5,168	6.7%	14,817	11.7%
特定保健指導判定	積極的支援	3,556	7.1%	931	1.2%	4,487	3.5%
	動機付け	8,668	17.4%	5,658	7.4%	14,326	11.3%
受診勧奨判定値	血圧	16,868	33.4%	20,543	26.3%	37,411	29.1%
	脂質	17,618	34.9%	31,121	39.8%	48,739	37.9%
	血糖	6,028	11.9%	4,595	5.9%	10,623	8.3%
	肝機能	6,608	13.1%	3,118	4.0%	9,726	7.6%
BMI25以上		13,294	26.5%	13,352	17.2%	26,646	20.8%

#### (3) 追加項目の結果 (平成22年1月5日作成データを使用)

	男性(人)		女性(人)		計(人)	
血清クレアチニン 2.0以上	245	0.5%	212	0.3%	457	0.4%
血清尿酸値 8.0以上	2,522	5.1%	274	0.4%	2,796	2.2%
尿潜血(+)以上	3,906	8.0%	13,869	18.4%	17,775	14.3%

## 2 特定保健指導

特定健診受診者のうち、実際の利用は 7.9%と低い状態に留まっています。特定保健指導を利用した結果、終了者の多くに生活習慣の改善が見られましたが、喫煙については禁煙が難しかったという結果でした。

### (1) 利用状況 (平成 20 年度法定報告データを使用)

	男性(人)			女性(人)			計(人)		
	対象者数	利用者数	利用率	対象者数	利用者数	利用率	対象者数	利用者数	利用率
積極的支援	3,556	179	5.0%	931	54	5.8%	4,487	233	5.2%
動機付け支援	8,668	792	9.1%	5,658	456	8.1%	14,326	1,248	8.7%
計	12,224	971	7.9%	6,589	510	7.7%	18,813	1,481	7.9%

### (2) 特定保健指導終了者の状況

(平成 22 年 1 月末に提出された特定保健指導事業者からの報告による)

初回指導を受けた者は 1,697 人、終了者は 1,578 人  
 中断者は 119 人 (中断率 7.0%)  
 終了者の性別は、男性 1,050 人 (66.5%)、女性 528 人 (33.5%)  
 終了者の平均年齢は 65.75 歳

#### ① 終了者の初回面接時の行動変容ステージ

行動変容ステージ	人数	終了者に占める割合
6ヶ月以内に生活習慣改善に向けた行動を起こす意志がない	71人	4.5%
6ヶ月以内に生活習慣改善に向けた行動を起こす意志がある	575人	36.4%
1ヶ月以内に生活習慣改善に向けた行動を起こす意志がある	471人	29.8%
取組をはじめて6ヶ月未満	216人	13.7%
取組をはじめて6ヶ月以上継続している	154人	9.8%

#### ② データの改善状況

項目	初回指導	6か月後評価	結果
腹囲	91.2cm	89.1cm	2.1cm 減
体重	66.9kg	65.3kg	1.6kg 減
収縮期血圧	136.6	129.2	7.4 減
拡張期血圧	81.6	77.8	3.8 減

#### ③ 終了者の生活習慣改善

項目	改善状況	人数	終了者に占める割合
栄養・食生活について	変化なし	407人	25.8%
	改善	1,141人	72.3%
	悪化	29人	1.8%
身体活動について	変化なし	466人	28.5%
	改善	1,060人	66.4%
	悪化	51人	3.2%
禁煙について	「継続」	350人	65.7%
	「非継続」	105人	19.7%
	「禁煙の意思なし」	78人	14.6%

### 3 平成21年度 特定健康診査等の実施状況について

#### (1) 特定健康診査の実施状況

平成21年度の特定健診の受診率は、19.76%（受診者数120,101人）と、昨年度の21.94%を下回る結果となりました。また、年齢別の受診率は、65歳未満が19.73%、65歳以上が25.42%と年齢が高いほど受診率も高くなる傾向があります。区別の受診率は、最高が港南区（22.88%）、最低が鶴見区（16.39%）となっています。

表1 区別特定健診受診者数等（区別）

	対象者数	受診者数	受診率	年齢別受診率	
				65歳未満	65歳以上
横浜市計	607,827人	120,101人	19.76%	19.73%	25.42%
鶴見	45,331人	7,432人	16.39%	16.37%	21.74%
神奈川	36,759人	6,869人	18.69%	18.66%	24.02%
西	14,622人	2,669人	18.25%	18.24%	23.58%
中	25,795人	4,274人	16.57%	16.56%	20.94%
南	38,553人	7,049人	18.28%	18.26%	24.47%
港南	39,116人	8,951人	22.88%	22.84%	28.86%
保土ヶ谷	36,357人	7,258人	19.96%	19.93%	25.77%
旭	46,551人	9,574人	20.57%	20.54%	26.10%
磯子	29,738人	6,036人	20.30%	20.25%	25.33%
金沢	34,556人	7,360人	21.30%	21.25%	25.78%
港北	47,672人	8,902人	18.67%	18.64%	23.89%
緑	28,607人	5,410人	18.91%	18.89%	23.71%
青葉	39,776人	8,253人	20.75%	20.71%	27.12%
都筑	25,614人	4,846人	18.92%	18.88%	26.18%
泉	27,922人	6,337人	22.70%	22.64%	28.69%
栄	23,003人	4,890人	21.26%	21.22%	26.27%
戸塚	43,995人	9,675人	21.99%	21.95%	27.51%
瀬谷	23,860人	4,316人	18.09%	18.07%	23.26%

## (2) 特定保健指導の実施状況

特定健診の結果、特定保健指導の対象と判定された 11,712 人（受診者の 9.8%）に対して保健指導利用券を発行しましたが、そのうち実際に利用した者は、757 人（利用率 6.46%）に留まっています。

表 2 特定保健指導利用数及び利用割合（区別）

	対象者数	利用者数		利用率	
		動機付け	積極的		
横浜市計	11,712人	757人	630人	127人	6.46%
鶴見	835人	7人	4人	3人	0.84%
神奈川	674人	32人	22人	10人	4.75%
西	245人	14人	9人	5人	5.71%
中	492人	24人	21人	3人	4.88%
南	687人	45人	37人	8人	6.55%
港南	874人	84人	70人	14人	9.61%
保土ヶ谷	654人	33人	27人	6人	5.05%
旭	922人	90人	80人	10人	9.76%
磯子	568人	35人	31人	4人	6.16%
金沢	689人	60人	53人	7人	8.71%
港北	879人	48人	35人	13人	5.46%
緑	541人	36人	27人	9人	6.65%
青葉	660人	34人	30人	4人	5.15%
都筑	485人	27人	25人	2人	5.57%
泉	610人	16人	13人	3人	2.62%
栄	466人	36人	32人	4人	7.73%
戸塚	983人	107人	90人	17人	10.89%
瀬谷	448人	29人	24人	5人	6.47%

<参考>平成22年度の受診券発送について

受診券等の送付を年2回に分割して発送しています。

### (1) 受診券送付時期

第1回送付 日程 5月20日に各区保険年金課から送付

対象 4月～11月生の方

人数 約40万人

第2回送付 日程 8月上旬に各区保険年金課から送付予定

対象 12月～3月生の方

人数 約20万人

### (2) 有効期限 平成23年3月31日

### 議事3 国保財政の健全化に向けた今後の取組について

歳入・歳出両面においてあらゆる手段を講じ、国保財政の健全化に取り組みます。

具体的には、各種収納対策・資格適正化・医療費適正化等により、単年度黒字化を目指してまいります。

#### 1 歳入における取組

##### (1) 収納対策

昨年度からは、区における保険年金課と税務課との収納担当運営責任職の兼務により連携の仕組が構築されるなど、協力して歳入確保を進める動きが促進されています。

また、今年度は、全庁的な未収債権整理促進に向けた取組方針を定めた「未収債権整理促進のための取組方針について（通知）」に基づき、区局がより一層の連携・協力を図りながら、積極的で迅速な収納対策に取り組んでまいります。

ア 現年度分目標収納率・・・88.0%（12月末 59%）

被保険者証（短期証）の更新に合わせ、滞納者との接触を図るとともに、口座振替勧奨の徹底や地区担当員による滞納初期対応などにより、目標の達成を目指します。

イ 滞納繰越分目標収納額・・・50億円（12月末 39億円）

税務部門との連携による滞納整理を積極的に進めるとともに、徴収額の増に結びつけてまいります。

	20年度実績	21年度実績	22年度目標	対H21実績
現年度収納率（%）	87.33%	87.36%	88.0%	+0.64
滞納繰越徴収額（億円）	46.8億円	48.3億円	50億円	+1.7億円

##### (2) 国調整交付金（医療分及び支援分）の獲得に向けた取組

国普通調整交付金の「医療分」は、被保険者の所得水準を反映する理論上の収入と実際の医療費により算出されます。所得水準が一定以上で医療費が低く抑えられている本市は国保制度創設以来、交付金を受けたことがなく、国保財政を逼迫する一因となっています。このように交付金の算定方法は合理性を欠くものであることから、見直しを図るよう、引き続き厚生労働省に働きかけます。また、「支援分」については、平成20年度の創設時には交付金が受けられましたが、平成21年度は交付を受けられませんでした。「医療分」と同様に算定方法の見直しを働きかけてまいります。

#### 3 歳出における取組

##### (1) 資格適正化（退職者医療該当者の把握・適用）

引き続き、退職者医療に該当する方の窓口での把握や届出の勧奨を促進するとともに、年金受給権者の把握等を通じた職権での適用も実施してまいります。

## (2) 医療費適正化（不当利得金の返還請求等）

保険給付の不当利得金の返還請求については、未納者に対する電話納付案内実施に向けた検討を進めるとともに、不当利得の発生抑止へも取り組みます。

また、ジェネリック医薬品の普及促進のため、ガイドブックやホームページ等による広報・啓発にも努めてまいります。

## 議事 4 その他の報告事項について

### 1 非自発的失業者に対する保険料負担軽減措置の開始

平成 22 年度 4 月 1 日より、リストラなどで職を失った者に係る国民健康保険料等について、失業期間中における過重な負担等を軽減するための措置が講じられています。

#### (1) 対象者の要件

ア 年 齢 65 歳未満

イ 離 職 日 平成 21 年 3 月 31 日以降

ウ 離職理由 雇用保険における

① 特定受給資格者：倒産・解雇等の事業主都合により離職した者

② 特定理由離職者：雇用期間満了などにより離職した者

※上記の要件に該当しない非自発的失業者（65 歳以上、雇用保険適用外の者）は、“条例減免”にて対応しています。

#### (2) 軽減措置の内容等

ア 保険料の負担軽減

① 前年所得のうち給与所得の額を 30/100 として算定した市民税額を保険料の算定基礎に用いる。

② その結果、保険料法定減額の基準を満たせば、7 割・5 割・2 割減額を適用。

③ 離職日の翌日の属する月から、その月の属する年度の翌年度末まで

・再就職して他の健康保険に加入する場合は国保加入期間中のみ軽減する。

・再就職後も国保に加入し続けた場合には軽減措置も継続する。

イ 高額療養費等の所得区分

① 前年所得のうち給与所得の額を 30/100 として所得区分を判定する。

② 離職日翌日時点で所得判定し、翌月（1 日の場合は当月）診療分から翌々年 7 月末まで

#### (3) 市民への広報

区役所窓口案内、本市健康福祉局ホームページ、保険料額決定通知書同封チラシ、保険料納付書（22 年 7 月発送分）同封チラシ、広報よこはま 6 月・7 月・8 月号

#### (4) 届出状況

5,797 件（H22.6.30 現在）

**平成20年度横浜市国民健康保険  
特定健康診査・特定保健指導 法定報告**

**1 法定報告とは**

高齢者の医療の確保に関する法律第142条の規定に基づき、当該年度末日における特定健診等の実施状況として国へ報告したものを。

報告対象となるのは、当該年度中に40歳以上74歳以下に達する4月1日時点の加入者。(ただし年度途中で本市国保の資格を喪失した者を除く)

1月1日が国への報告期限のため、平成21年10月15日時点のデータを集計。

**2 実施状況**

	男				女				計			
	健診対象者数(A)	健診受診者数(B)	評価対象者数(C)	受診率(B/A)	健診対象者数(A)	健診受診者数(B)	評価対象者数(C)	受診率(B/A)	健診対象者数(A)	健診受診者数(B)	評価対象者数(C)	受診率(B/A)
全年齢	263,005	49,430	49,803	18.8%	302,384	76,244	76,723	25.2%	565,389	125,674	126,526	22.2%
40～44歳	26,878	2,679	2,693	10.0%	22,186	3,243	3,262	14.6%	49,064	5,922	5,955	12.1%
45～49歳	21,789	2,238	2,250	10.3%	19,373	2,918	2,933	15.1%	41,162	5,156	5,183	12.5%
50～54歳	20,529	2,132	2,146	10.4%	19,559	3,345	3,376	17.1%	40,088	5,477	5,522	13.7%
55～59歳	27,955	3,266	3,283	11.7%	32,412	6,586	6,646	20.3%	60,367	9,852	9,929	16.3%
60～64歳	40,011	6,713	6,782	16.8%	58,033	14,973	15,093	25.8%	98,044	21,686	21,875	22.1%
65～69歳	64,706	15,520	15,663	24.0%	78,482	23,415	23,530	29.8%	143,188	38,935	39,193	27.2%
70～74歳	61,137	16,882	16,986	27.6%	72,339	21,764	21,883	30.1%	133,476	38,646	38,869	29.0%
40～64歳(再掲)	137,162	17,028	17,154	12.4%	151,563	31,065	31,310	20.5%	288,725	48,093	48,464	16.7%
65～74歳(再掲)	125,843	32,402	32,649	25.7%	150,821	45,179	45,413	30.0%	276,664	77,581	78,062	28.0%

※評価対象者数とは

特定健康診査の項目の一部が実施できなかったために「特定健康診査実施者数」には算入できないものの、実施した特定健康診査の項目から特定保健指導の対象者あるいは非対象者と確定できる者を「特定健康診査受診者数」に加えた数。

**3 健診結果**

**(1) 内臓脂肪症候群該当者数**

内臓脂肪の蓄積(次のアに該当)に加え、次のイからエまでの2つ以上に該当する者の数

- ア 内臓脂肪蓄積：腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上
- イ 血中脂質：中性脂肪150mg/dl以上 かつ/または HDL コレステロール40mg/dl未滿、かつ/または 高トリグリセライド血症に対する薬剤治療あるいは低HDL コレステロール血症に対する薬剤治療
- ウ 血圧：収縮期血圧130mmHg以上 かつ/または 拡張期血圧85mmHg以上 かつ/または 高血圧に対する薬剤治療
- エ 血糖：空腹時血糖110mg/dl以上 かつ/または ヘモグロビンA1c5.5以上 かつ/または 糖尿病に対する薬剤治療

	男性			女性			計		
	評価対象者数(C)	内臓脂肪症候群該当者数(D)	該当者割合(D/C)	評価対象者数(C)	内臓脂肪症候群該当者数(D)	該当者割合(D/C)	評価対象者数(C)	内臓脂肪症候群該当者数(D)	該当者割合(D/C)
全年齢	49,803	11,628	23.3%	76,723	5,824	7.6%	126,526	17,452	13.8%
40～44歳	2,693	406	15.1%	3,262	58	1.8%	5,955	464	7.8%
45～49歳	2,250	435	19.3%	2,933	86	2.9%	5,183	521	10.1%
50～54歳	2,146	496	23.1%	3,376	134	4.0%	5,522	630	11.4%
55～59歳	3,283	842	25.6%	6,646	336	5.1%	9,929	1,178	11.9%
60～64歳	6,782	1,720	25.4%	15,093	833	5.5%	21,875	2,553	11.7%
65～69歳	15,663	3,541	22.6%	23,530	1,858	7.9%	39,193	5,399	13.8%
70～74歳	16,986	4,188	24.7%	21,883	2,519	11.5%	38,869	6,707	17.3%

(2) 内臓脂肪症候群予備群該当者数

内臓脂肪の蓄積 (3(1)のアに該当) に加え、3(1)のイからエまでの1つ以上に該当する者の数)

	男性			女性			計		
	評価対象者数 (C)	内臓脂肪症候群予備群者数 (E)	予備群者割合 (E/C)	評価対象者数 (C)	内臓脂肪症候群予備群者数 (E)	予備群者割合 (E/C)	評価対象者数 (C)	内臓脂肪症候群予備群者数 (E)	予備群者割合 (E/C)
全年齢	49,803	9,649	19.4%	76,723	5,168	6.7%	126,526	14,817	11.7%
40～44歳	2,693	546	20.3%	3,262	106	3.2%	5,955	652	10.9%
45～49歳	2,250	456	20.3%	2,933	125	4.3%	5,183	581	11.2%
50～54歳	2,146	428	19.9%	3,376	185	5.5%	5,522	613	11.1%
55～59歳	3,283	625	19.0%	6,646	418	6.3%	9,929	1,043	10.5%
60～64歳	6,782	1,219	18.0%	15,093	819	5.4%	21,875	2,038	9.3%
65～69歳	15,663	2,969	19.0%	23,530	1,623	6.9%	39,193	4,592	11.7%
70～74歳	16,986	3,406	20.1%	21,883	1,892	8.6%	38,869	5,298	13.6%

(3) 受診者の服薬状況

特定健診診査票の中で、「「血圧を下げる薬」「インスリンの注射又は血圧を下げる薬」「コレステロールを下げる薬」の欄に「はい」と記録される者の数。

① 高血圧症の治療に係わる薬剤を服用している者

	男性			女性			計		
	評価対象者数 (C)	血圧薬服用者数 (G)	服用者割合 (G/C)	評価対象者数 (C)	血圧薬服用者数 (G)	服用者割合 (G/C)	評価対象者数 (C)	血圧薬服用者数 (G)	服用者割合 (G/C)
全年齢	49,803	14,647	29.4%	76,723	18,307	23.9%	126,526	32,954	26.0%
40～44歳	2,693	95	3.5%	3,262	40	1.2%	5,955	135	2.3%
45～49歳	2,250	197	8.8%	2,933	121	4.1%	5,183	318	6.1%
50～54歳	2,146	290	13.5%	3,376	294	8.7%	5,522	584	10.6%
55～59歳	3,283	678	20.7%	6,646	952	14.3%	9,929	1,630	16.4%
60～64歳	6,782	1,965	29.0%	15,093	3,085	20.4%	21,875	5,050	23.1%
65～69歳	15,663	4,902	31.3%	23,530	6,015	25.6%	39,193	10,917	27.9%
70～74歳	16,986	6,520	38.4%	21,883	7,800	35.6%	38,869	14,320	36.8%

② 脂質異常症の治療に係わる薬剤を服用している者

	男性			女性			計		
	評価対象者数 (C)	コレステロール薬服用者数 (H)	服用者割合 (H/C)	評価対象者数 (C)	コレステロール薬服用者数 (H)	服用者割合 (H/C)	評価対象者数 (C)	コレステロール薬服用者数 (H)	服用者割合 (H/C)
全年齢	49,803	5,901	11.8%	76,723	14,555	19.0%	126,526	20,456	16.2%
40～44歳	2,693	57	2.1%	3,262	28	0.9%	5,955	85	1.4%
45～49歳	2,250	116	5.2%	2,933	72	2.5%	5,183	188	3.6%
50～54歳	2,146	151	7.0%	3,376	170	5.0%	5,522	321	5.8%
55～59歳	3,283	294	9.0%	6,646	728	11.0%	9,929	1,022	10.3%
60～64歳	6,782	780	11.5%	15,093	2,472	16.4%	21,875	3,252	14.9%
65～69歳	15,663	1,961	12.5%	23,530	5,087	21.6%	39,193	7,048	18.0%
70～74歳	16,986	2,542	15.0%	21,883	5,998	27.4%	38,869	8,540	22.0%

③ 糖尿病の治療に係わる薬剤を服用している者

	男性			女性			計		
	評価対象者数 (C)	糖尿病薬服用者数 (I)	服用者割合 (I/C)	評価対象者数 (C)	糖尿病薬服用者数 (I)	服用者割合 (I/C)	評価対象者数 (C)	糖尿病薬服用者数 (I)	服用者割合 (I/C)
全年齢	49,803	2,766	5.6%	76,723	2,182	2.8%	126,526	4,948	3.9%
40～44歳	2,693	30	1.1%	3,262	16	0.5%	5,955	46	0.8%
45～49歳	2,250	49	2.2%	2,933	25	0.9%	5,183	74	1.4%
50～54歳	2,146	65	3.0%	3,376	35	1.0%	5,522	100	1.8%
55～59歳	3,283	166	5.1%	6,646	120	1.8%	9,929	286	2.9%
60～64歳	6,782	381	5.6%	15,093	342	2.3%	21,875	723	3.3%
65～69歳	15,663	879	5.6%	23,530	693	2.9%	39,193	1,572	4.0%
70～74歳	16,986	1,196	7.0%	21,883	951	4.3%	38,869	2,147	5.5%

#### 4 特定保健指導

##### (1) 特定保健指導の対象者数

###### ①積極的支援

次のアからエのいずれかに該当する者の数(積極的支援を実施する年度に65歳以上74歳以下の年齢に達する者を除く)

- ア 腹囲85cm以上の男性又は腹囲90cm以上の女性であって、血圧、脂質、血糖検査の値が下記のいずれか2項目以上に該当する者。
- イ 腹囲85cm以上の男性又は腹囲90cm以上の女性であって、血圧、脂質、血糖検査の値が下記のいずれか1項目に該当し、喫煙習慣があると認められた者。
- ウ 腹囲85cm未満の男性又は腹囲90cm未満の女性であって、BMIが25以上の者のうち、血圧、脂質、血糖検査の値がいずれにも該当する者
- エ 腹囲85cm未満の男性又は腹囲90cm未満の女性であって、BMIが25以上の者のうち、血圧、脂質、血糖検査の値がいずれか2項目に該当し、喫煙習慣があると認められた者。

血圧：収縮期圧が130mmHg以上又は拡張期圧が85mmHg以上であること  
 脂質：血清トリグリセリドの量が150mg/dl以上又はHDLコレステロールの量が40mg/dl未満であること。  
 血糖：空腹時血糖値が100mg/dl以上又はヘモグロビンA1cが5.2%以上であること。

	男性			女性			計		
	評価対象者数(C)	積極的支援対象者数(J)	対象者割合(J/C)	評価対象者数(C)	積極的支援対象者数(J)	対象者割合(J/C)	評価対象者数(C)	積極的支援対象者数(J)	対象者割合(J/C)
全年齢	49,803	3,556	7.1%	76,723	931	1.2%	126,526	4,487	3.5%
40～44歳	2,693	639	23.7%	3,262	91	2.8%	5,955	730	12.3%
45～49歳	2,250	520	23.1%	2,933	90	3.1%	5,183	610	11.8%
50～54歳	2,146	520	24.2%	3,376	128	3.8%	5,522	648	11.7%
55～59歳	3,283	691	21.0%	6,646	213	3.2%	9,929	904	9.1%
60～64歳	6,782	1,186	17.5%	15,093	409	2.7%	21,875	1,595	7.3%

###### ②動機付け支援

次のアからエのいずれかに該当する者の数

- ア 腹囲85cm以上の男性又は腹囲90cm以上の女性であって、血圧、脂質、血糖検査の値が下記のいずれか1項目に該当する者(①積極的支援イに該当する者を除く)
- イ 腹囲85cm未満の男性又は腹囲90cm未満の女性であって、BMIが25以上の者のうち、血圧、脂質、血糖検査の値がいずれか2項目に該当する者(①積極的支援ウに該当する者を除く)
- ウ 腹囲85cm未満の男性又は腹囲90cm未満の女性であって、BMIが25以上の者のうち、血圧、脂質、血糖検査の値がいずれか1項目に該当する者
- エ 特定健康診査を実施する年度において65歳移74歳以下の年齢に達する者のうち、①積極的支援のアからエに該当する者。

血圧：収縮期圧が130mmHg以上又は拡張期圧が85mmHg以上であること  
 脂質：血清トリグリセリドの量が150mg/dl以上又はHDLコレステロールの量が40mg/dl未満であること。  
 血糖：空腹時血糖値が100mg/dl以上又はヘモグロビンA1cが5.2%以上であること。

	男性			女性			計		
	評価対象者数(C)	動機付け支援対象者数(O)	対象者割合(O/C)	評価対象者数(C)	動機付け支援対象者数(O)	対象者割合(O/C)	評価対象者数(C)	動機付け支援対象者数(O)	対象者割合(O/C)
全年齢	49,803	8,668	17.4%	76,723	5,658	7.4%	126,526	14,326	11.3%
40～44歳	2,693	313	11.6%	3,262	182	5.6%	5,955	495	8.3%
45～49歳	2,250	252	11.2%	2,933	175	6.0%	5,183	427	8.2%
50～54歳	2,146	216	10.1%	3,376	216	6.4%	5,522	432	7.8%
55～59歳	3,283	315	9.6%	6,646	402	6.0%	9,929	717	7.2%
60～64歳	6,782	529	7.8%	15,093	756	5.0%	21,875	1,285	5.9%
65～69歳	15,663	3,584	22.9%	23,530	1,995	8.5%	39,193	5,579	14.2%
70～74歳	16,986	3,459	20.4%	21,883	1,932	8.8%	38,869	5,391	13.9%

(2) 特定保健指導の利用者数

特定保健指導の利用者数については、特定保健指導の対象者のうち、少なくとも初回時の面接を実施した者の数とする。

①積極的支援の利用者数

	男性			女性			計		
	積極的支援対象者数(J)	積極的支援利用者数(L)	利用者割合(L/J)	積極的支援対象者数(J)	積極的支援利用者数(L)	利用者割合(L/J)	積極的支援対象者数(J)	積極的支援利用者数(L)	利用者割合(L/J)
全年齢	3,556	179	5.0%	931	54	5.8%	4,487	233	5.2%
40～44歳	639	24	3.8%	91	6	6.6%	730	30	4.1%
45～49歳	520	21	4.0%	90	10	11.1%	610	31	5.1%
50～54歳	520	13	2.5%	128	4	3.1%	648	17	2.6%
55～59歳	691	39	5.6%	213	7	3.3%	904	46	5.1%
60～64歳	1,186	82	6.9%	409	27	6.6%	1,595	109	6.8%

②動機付け支援の利用者数

	男性			女性			計		
	動機付け支援対象者数(O)	動機付け支援利用者数(P)	利用者割合(P/O)	動機付け支援対象者数(O)	動機付け支援利用者数(P)	利用者割合(P/O)	動機付け支援対象者数(O)	動機付け支援利用者数(P)	利用者割合(P/O)
全年齢	8,668	792	9.1%	5,658	456	8.1%	14,326	1,248	8.7%
40～44歳	313	15	4.8%	182	13	7.1%	495	28	5.7%
45～49歳	252	11	4.4%	175	8	4.6%	427	19	4.4%
50～54歳	216	12	5.6%	216	23	10.6%	432	35	8.1%
55～59歳	315	25	7.9%	402	28	7.0%	717	53	7.4%
60～64歳	529	52	9.8%	756	61	8.1%	1,285	113	8.8%
65～69歳	3,584	299	8.3%	1,995	159	8.0%	5,579	458	8.2%
70～74歳	3,459	378	10.9%	1,932	164	8.5%	5,391	542	10.1%

(3) 特定保健指導の終了者数

特定保健指導の終了者数については特定保健指導の対象者数のうち、特定保健指導を実施終了した(6ヶ月後の実績評価まで完了した)者の数とする。

報告対象年度の報告期限までに特定保健指導が完了しなかった者については対象者・利用者には含まれるものの、終了者としては報告時点では未完了であり、翌年度報告となるので含まれない。

①積極的支援の終了者数

	男性			女性			計		
	積極的支援対象者数(J)	積極的支援終了者数(M)	終了者割合(M/J)	積極的支援対象者数(J)	積極的支援終了者数(M)	終了者割合(M/J)	積極的支援対象者数(J)	積極的支援終了者数(M)	終了者割合(M/J)
全年齢	3,556	15	0.4%	931	5	0.5%	4,487	20	0.4%
40～44歳	639	3	0.5%	91	0	0.0%	730	3	0.4%
45～49歳	520	1	0.2%	90	0	0.0%	610	1	0.2%
50～54歳	520	0	0.0%	128	0	0.0%	648	0	0.0%
55～59歳	691	4	0.6%	213	0	0.0%	904	4	0.4%
60～64歳	1,186	7	0.6%	409	5	1.2%	1,595	12	0.8%

②動機付け支援の終了者数

	男性			女性			計		
	動機付け支援対象者数(O)	動機付け支援終了者数(Q)	終了者割合(Q/O)	動機付け支援対象者数(O)	動機付け支援終了者数(Q)	終了者割合(Q/O)	動機付け支援対象者数(O)	動機付け支援終了者数(Q)	終了者割合(Q/O)
全年齢	8,668	106	1.2%	5,658	57	1.0%	14,326	163	1.1%
40～44歳	313	0	0.0%	182	1	0.5%	495	1	0.2%
45～49歳	252	1	0.4%	175	0	0.0%	427	1	0.2%
50～54歳	216	3	1.4%	216	3	1.4%	432	6	1.4%
55～59歳	315	3	1.0%	402	2	0.5%	717	5	0.7%
60～64歳	529	8	1.5%	756	8	1.1%	1,285	16	1.2%
65～69歳	3,584	37	1.0%	1,995	13	0.7%	5,579	50	0.9%
70～74歳	3,459	54	1.6%	1,932	30	1.6%	5,391	84	1.6%